

# 「オミクロン株の家庭感染に注意」

オミクロン株の家庭内感染が非常に多く散見され始めました。

お子様や家族の人が友人達大勢との会話や遊びの中から感染し

無症状の状態で家庭内で会話や日常生活を送る中

感染が拡大していると思われます。

家族内でもルールを決める必要が出てきています。

**下記のこと**に注意し取り組みをお願いいたします

## 濃厚接触者の定義



陽性者（無症状者を含む）の感染可能期間※1以下の接触があった場合

- 陽性者の同居者
- 陽性者と長時間の接触※2
- 適切な感染防護なしに患者(確定例)を診察、看護、介護していた人
- 陽性者の気道分泌液や体液などの汚染物質に直接触れた可能性が高い人
- 感染防止対策(お互いマスク着用等)なしに陽性者と1m以内で15分以上接触があった場合

※1・陽性者に症状がある場合：  
発症日2日前から入院等の隔離開始まで。同居の場合、自宅療養終了まで。

・陽性者に症状がない場合：  
陽性判明日の2日前から隔離開始まで。同居の場合、自宅療養終了まで。

※2 車内、航空機内等を含む。航空機内は国際線では陽性者の前後2列以内の列（計5列）に搭乗していた人、国内線では周囲2m以内に搭乗していた人が原則。

## 同居の家族に感染者がいる場合の注意点

- 

感染者と他の同居者の部屋を可能な限り分ける
- 

感染者の世話をする人はできるだけ限られた方に
- 

できるだけ全員がマスクを使用
- 

小まめなうがい・手洗い
- 

日中はできるだけ換気をする
- 

取っ手、ノブなどの共用部分を消毒
- 

汚れたリネン、衣服を洗濯
- 

ゴミは密閉して捨てる

出展：yahoo!ニュース（倉原 優 呼吸器内科医 作成）

出展：厚生労働省

OTG 健康保険組合  
作成：保健師 小野  
文責：常務理事 大西昭彦